

## 敷地の様子

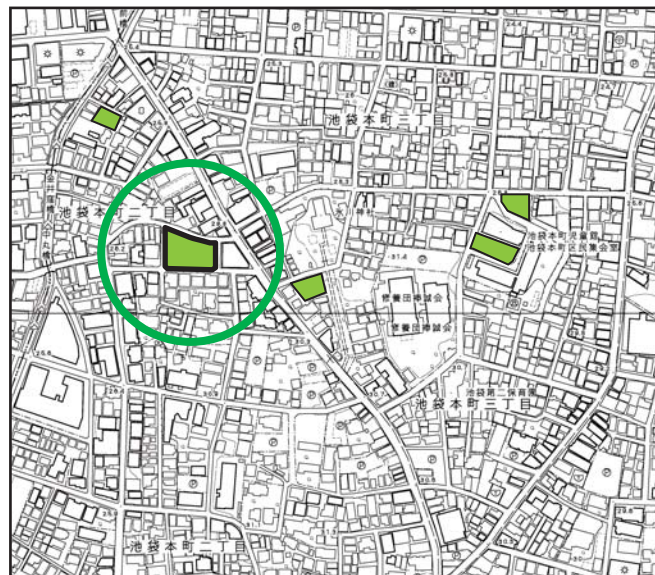
池袋本町二丁目の公園用地では、建物の解体工事が行われました。近隣の皆様にはご迷惑をおかけしました。改めてお礼申し上げます。おかげさまで敷地は更地になりました。更地になって区が正式に土地を取得しています。

これから整備に向けてどのような公園にしたらよいかを検討します。

池袋本町二丁目・三丁目を見ると、小さな児童遊園はいくつかあります。しかし、大きな公園はなく、1000㎡のこの公園用地は貴重な空地になっています。

敷地の周辺は4m道路に囲まれています。四方から入ることができる敷地なので、普段も災害時も、使いやすい公園となりそうです。

一方、敷地には2mほどの高低差があります。現在は北側に大きな段差があり、敷地の東西の道路には階段があります。この高低差をうまく生か



せば、魅力的な公園にできると思います。

## 公園づくりは住民参加で

この公園の整備に際しては、計画づくりの段階から住民参加で行います。これまで池袋本町では、公園の計画づくりを住民参加で行ってきました。まちづくりの会が中心になって呼びかけ、近隣の皆さまにご参加いただいた検討会で、白紙の状態から計画案を練りました。この公園でも、同様の検討会による計画づくりを行います。まずはなるべく多くの方々にご参加いただき検討会を開催してアイデアを求め、素案づくりを行います。いろいろな世代の方にご参加いただけるように、土曜日の午前中に開催します。親子づれでもご参加いただけます。お気軽においでください。



## 参加者募集

## 公園づくりアイデア検討会

新しい公園づくりのアイデア検討会を開催します。

来年春までに3回程度の開催を予定しています。

どなたでも参加することができます。

託児所はご用意できませんが、お子さんも一緒に参加することができます。

日時：平成28年11月5日(土) 午前10時～12時

※2回目以降の開催日時は、参加者のご意見をお聞きして決定します。

場所：区民ひろば池袋本町

お申し込み・お問合せは

豊島区都市整備部地域まちづくり課

電話 03-3981-1464 Eメール A0022706@city.toshima.lg.jp

## 思ったより多い 行止まり道路

道路は普段利用することはもちろん、災害時には貴重な避難の道となります。大地震が起きると古いものを中心にたくさんの建物が倒壊し、道路をふさいでしまう恐れがあります。このような時、道路が2方向につながっていればどちらかに逃げられる可能性は高いのですが、一方だけしかつながっておらず、そこが塞がれてしまうと閉じ込められてしまう恐れが



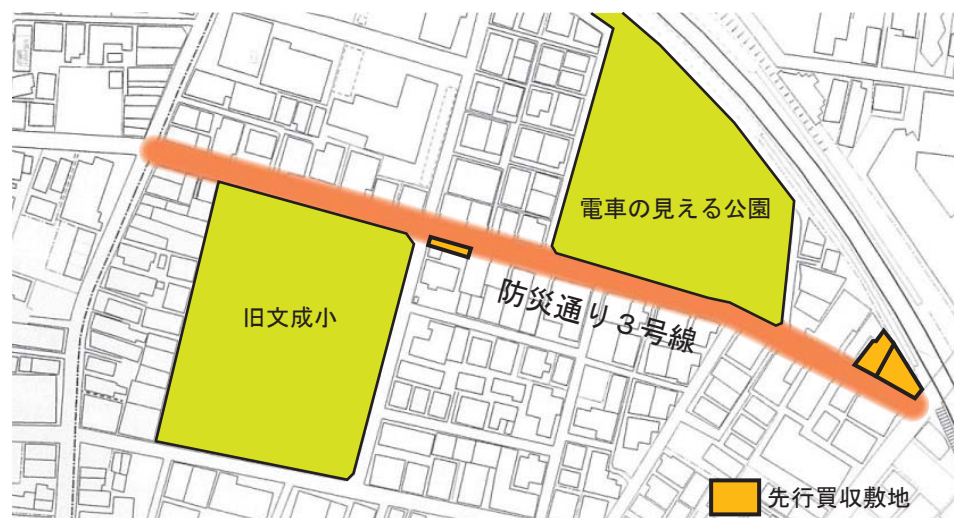
ります。

池袋本町にはどのくらいの行止まり道路があるかを、各町会の皆さんにご協力いただきながら調べてみました。奥行きが20m以上の行止まり道路を地図で探して、現地に行って様子を確認しました。比較的新しく、道路もきちんと整備されていて、安全性が高そうと思われるところがある反面、狭い路地の両側に老朽化した家が立ち並んでいるところもあります。もし入口にある家が倒れて道路をふさいだら、と考えると危険であることが分かります。

いろいろな行止まり道路を見てみると、行止まりではあってもちょっとした改善で逃げ道をつくることのできる場所がいくつかありました。すでに避難用の扉を付けているところもあります。今後、行止まり道路が少しでも安全になるように、整備の方法を検討していきたいと思

池袋本町四丁目では区が進めている防災通り3号線では、3敷地の先行買収が終わりました。防災通りとは、地区内の避難や防災活動を行うために計画されているもので、幅員6mの道路が地区内に3路線が計画されています。そのうち最初に整備に着手したのが3号線です。現在、沿道の皆さんのご理解をいただくように、丁寧に説明を行っています。

防災通り3号線では、沿道の地権者の方のご希望があれば先行して土地の買い上げを行っています。平成28年9月の時点で、3敷地を買い取ることができました。区では、この3敷地を取り込みながら、道路の幅を進めるように、引き続きご説明を行っています。



先行買収が進む防災通り3号線

## ことしのふれあいまつり

今年も恒例の池袋本町ふれあいまつりが行われます。新しいまちづくりの会でもブースを出します。今年は二丁目の新しい公園のイメージづくりを、模型を使ってやっていただくことを予定しています。参加者にはささやかなプレゼントも。是非お立ち寄りください。

日時：平成28年10月9日(日)・10日(祝)

午前10時～午後3時

場所：池袋本町公園

企画：新しい公園の模型づくり  
池袋本町クイズ など

